

第8回 戦争を語り継ぐつどい

～戦争体験を語り継ぎ、戦争を風化させないために～

「東京大空襲をくぐりぬげ、平和への思いを若者へつなぐ」

日時：2月13日（水）13：30～16：00

場所：全国教育文化会館（エデュカス東京）地下会議室

（最寄駅 地下鉄有楽町線麴町駅下車2分）

講師：早乙女 勝元さん

（作家 東京大空襲・戦災資料センター館長）

参加費：1,000円



講師プロフィール：1932年東京都足立区生まれ。作家、児童文学作家。12歳のときに東京大空襲を経験。悲惨な戦争の記憶を後世に伝えようと活動を続け、行政がやらないのなら、自分たちの手で空襲被害を伝える施設を創ろうと東京大空襲・戦災資料センター」を設立。最近の著書：『プラハの子ども像』『その声を力に』『赤ちゃんの母の夜の夜』（3冊とも2018）『アンネ・フランク』（2017）『蛍の唄』（2016 新潮文庫）、『わが母の歴史』（2014 青風舎）『もしも君に会わなかったら』（2014）『東京大空襲下の生活日録』（2013 東京新聞出版局）など多数。出版社を記していないものは新日本出版社刊。

事前学習会 東京大空襲・戦災資料センターの見学

日時：2月8日（金）13時 現地集合

申込〆切：2月5日（火）

＜参加者の氏名、同行者があればその方の氏名を
電話又はFAXで婦人民主クラブへ＞



主催：婦人民主クラブ

東京大空襲・戦災資料センター

※行き方・地図は裏面参照

江東区北砂1-5-4（電話03-5857-5631）

東京大空襲の惨状を次世代に語り継ぎ、平和の研究と学習に役立つことを願って、4000名を超える方々の募金で設立された、民立・民営の資料センターです。2002年の3月9日、戦禍のもっとも大きかった江東区北砂の地に開館。

電話：03-3478-2317 FAX：03-3478-2318